

# 明治村 だより

1998 Summer



夏号

Vol.12

## 名鉄沿線ご案内



### 目次

第24回明治村賞	2
平川祐弘氏に贈呈	2
明治村の思い出 平川祐弘	3
納涼と夏のイベント 橋爪紳也	5
日曜講座「明治建築種明かし」 西尾雅敏	10
館蔵資料紹介(二) 明治の体操用具 大滝恵	13
夏の明治村	14
表紙写真・团扇絵「洋館と女性」	
「明治村だより」 第十三号(平成十年秋) 発行のお知らせ	
発行時期 平成十年九月(予定)	
申込方法 「明治村だより」第十三号ご希望の 旨、ご住所・お名前を明記の上、送 料一四〇円分の切手とともに封書に てお申し込み下さい。	

平成十年七月十五日発行  
「明治村だより」第十二号(平成十年夏)  
発行 博物館明治村  
愛知県大山市内山一番地  
電話(〇五六八)六七〇三・四千四八四一〇〇〇  
製作 大日本印刷株式会社

## 第24回明治村賞

### 平川祐弘氏に贈呈

明治村では、明治時代を主題とする学術や芸術に功績のあった方を毎年一名選考し、明治村賞をお贈りしていますが、本年の受賞者は、比較文学比較文化史の視点より日本の近代文化研究に多大な業績をあげられた平川祐弘氏（東京大学名誉教授・福岡女学院大学教授）に決定、六月四日、贈呈式を行いました。

平川祐弘氏は、昭和六年東京生まれ、東京大学教養学部を卒業後、フランス政府給費留学生としてパリに留学、その後ヨーロッパ各地で学ばれました。帰国後、母校である東京大学教養学部で教鞭を執り、二十八年間にわたる在職中、人文科学研究科・総合文化研究科の比較文学比較文化専攻の分野で後進の育成に力を注がれました。

平成四年に退官、現在は福岡女学院大学人文学部教授として御活躍中です。

氏の主たる研究分野は、比較文学比較文化史とイタリア文学ですが、長いヨーロッパ留学時代の経験から、近代における西洋と日本の関係に特に着目し、とりわけ明治知識人が、西洋文明からどのようなかたちで影響を受けたかを精緻な分析のもとに論及されました。

この一連の研究成果は、「和魂洋才の系譜―内と外からの明治日本」、「夏目漱石―非西洋の苦闘」、「小泉八雲―西洋脱出の夢」など多くの著書にあらわれ、異文化の衝撃に苦悩する近代人を個別に対象としながら、伝記という狭い枠にとらわれず広範に明治という時代を生き生きと描き出しています。

こうした幅広い視野に立った研究と併せ、日本イタリア学会の運営や国際シンポジウムの組織等においても活発に活動されるなど、国際的な交流を通じて我が国の文化活動発展の為に貢献されています。







# 「明治建築種あかし」

西尾雅敏 [当館建造物担当部長]

日本伝統の建物と西洋の建物を見比べる時、全体の形を見比べただけでも大きな違いがありますが、細かい部分にも面白い違いが見られます。春は花の季節、四月の日曜講座では立体的な姿で建築の一部となっている草花飾りをいくつか探してお話ししました。

日本建築の中では欄間とか長押の釘隠しなど以外にはあまり立体的な花柄装飾は見かけません。一方西洋建築には古くから花柄の建築装飾が多く、明治建築にもその華やかな飾りが伝えられています。最初の写真、(図1)これは川崎銀行本店の入り口扉に取り付けられている彫刻で、直径三十六センチ、まさに大輪の花が都合六輪、入り口扉を飾っています。花の種類はロータス(睡蓮)と思われまます。もともと古く、明治三十一年創建の札幌電話交換局の壁の中央、胴蛇腹と呼ばれる部分にもロータスがあります。(図2)二つを見比べると、川崎銀行の飾りの中央部分の細かさには、なんとなく仏教装飾の雰

囲気が出ていて日本的に見え、札幌電話局の方は細部彫刻が無く、洋風のおおらかさを感じます。石造彫刻であるため細部を省いたとも考えられるし、目が遠いせいでもありましようか。同じ札幌電話局の一階窓額縁の要石に施された彫刻は「アカンサス」の葉です。大井牛肉店の正面柱の柱頭に使われているのもアカンサスですが、(図3)このように柱頭にアカンサスを飾る柱形式をコリンシアン様式と呼び、古代ギリ

リシヤ建築の中で一番華やかな装飾形式でした。次は学習院長官舎の飾りです。(図4)入り口車寄せのアーチ屋根を受けている欄間がそれで、中央に桜の模様があつて、左右は唐草になっています。桜を使っていますので、洋風というよりはやはり日本のデザインと言えましよう。時代は明治の末、ヨーロッパでアールヌーボーという曲線的な装飾文様が流行した後の建築ですので、曲線主体の装飾を嵌め込んだものと思わ



図1 川崎銀行本店 扉



図2 札幌電話交換局



図3 大井牛肉店 2階柱頭飾

れます。細い鉄材を曲げるだけのことですから、大変に簡便な装飾です。金属製装飾の多くは線材ではなく鑄型に流し込んで作られたもので、二重橋飾電灯の周囲に設置されている高欄にもあります。(図5)親柱の頭には「擬宝珠」が付いています。江戸以前に作られた主要な橋の親柱の頭がほとんど擬宝珠ですから、二重橋の飾り電灯高欄はその伝統を引き継いだこととなります。擬宝珠というのは、仏教で使われる宝珠になぞらえた形で、その原型は蓮の華です。蓮

や睡蓮は、泥田に育ち、すくくと美しい花を咲かせ、地中に実を作ります。そのためいくつもの古代文明の中で好ましい物として扱われてきました。古代インドでは聖者は必ず蓮の華とともに描かれ、仏教装飾の中に引き継がれてきましたし、古代エジプトでは睡蓮が美と豊かさの象徴として考えられ、それがヨーロッパの様々なロータス飾りとなりました。明治建築はヨーロッパ・アメリカの建築を学び、建設したのですが、やはり長年培われてきた日本の伝統技法からは抜け切れず、細部彫刻などに日本的な味が残ったと言えましよう。札

物がいくつもあります。もちろん、役所などの正面には菊のご紋章も見られます。

五月のテーマは「そよ風とカーテン」としました。現代の私達の生活感覚ではカーテンは窓や出入口に吊られているものとなりますが、廻って行きますと、窓に限らず、室内の色々なところに見られます。日本の場合と西洋の場合を概観して見ました。取り替えが簡便なカーテンのことですから、古いものでそのまま残っているものを探すことはむづかしく、画家の目を通して記録されているカーテンを探してみました。手元で見付けた一番古い例は西暦千三百年代の絵です。(図7)受胎告知の場面ですが、マリアの向こうに白い布が天井から吊られています。

れます。細い鉄材を曲げるだけのことですから、大変に簡便な装飾です。金属製装飾の多くは線材ではなく鑄型に流し込んで作られたもので、二重橋飾電灯の周囲に設置されている高欄にもあります。(図5)親柱の頭には「擬宝珠」が付いています。江戸以前に作られた主要な橋の親柱の頭がほとんど擬宝珠ですから、二重橋の飾り電灯高欄はその伝統を引き継いだこととなります。擬宝珠というのは、仏教で使われる宝珠になぞらえた形で、その原型は蓮の華です。蓮



図4 学習院長官舎 玄関庇



図5 二重橋飾電灯 高欄

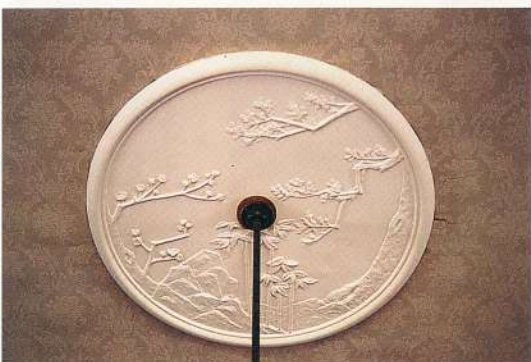


図6 東山梨郡役所 天井中心飾



## 宵の明治村

8月8日(土)～16日(日)  
夜9時まで開館



年に一度の夜間公開と建物のライトアップをお楽しみ下さい。  
浴衣姿の女性は、終日入場無料、男性も割引料金となります。

### ●きもだめし

呉服座～菊の世酒蔵 19:00～

### ●浴衣着こなしコンテスト

当日参加も可(但し、15組まで) 19:50～

### ●盆踊り

日本赤十字社中央病院病棟前広場 19:00～

### ●ガーデンコンサート

帝国ホテル中央玄関前芝生広場 18:00～

◎宵の明治村「納涼バス」期間中毎日運行  
(名古屋駅前名鉄バスセンター発着 要予約)  
◎犬山駅発路線バス 閉村時間まで期間中毎日延長運転

## 企画展 「明治のタイムカプセル part II」

三重県庁舎特別展示室  
明治時代の看板や、身近な暮らしに使われた生活用品を展示します。

## 特別展 「帆船模型展」

三重県庁舎特別展示室  
世界の帆船の歴史の変遷を辿ると共に、幕末明治時代における我が国の洋式帆船の模型約35点を展示します。

## 帆船「咸臨丸」巡航

小那沙美島燈台付近  
日祝日  
1/50のラジコン模型となった幕末の帆船「咸臨丸」が、明治村にお目見えます。



## 子ども夏休み教室

日祝日 10:30 正門広場集合  
「昔の歴史にふれてみよう」をテーマに、夏の風情を再現した建物を中心に学芸員によるガイドツアーを行います。

## 日曜講座 「明治建築種あかし」

第四高等学校物理化学教室  
2・4日曜日 11:15～11:45  
7月のテーマ：部屋の明るさ 「星が見えた頃」  
8月のテーマ：食卓の場所 「食事形式が先か、部屋の形が先か」

## 明治なんでも体験

- イヴニングドレスでおめかし 帝国ホテル中央玄関
- めいづ(迷路)で遊ぼう 千早赤阪小学校講堂前
- 明治の遊び場 千早赤阪小学校講堂 日本赤十字社中央病院病棟前広場

\*都合により変更する場合がありますので、詳細については事前にお問い合わせ下さい。



森の小径

## 水に涼む

噴水、せせらぎ、水の歩道、ウォーターカーテンなど、水に親しむ場所を村内各所に設置しました。明治の撒水車も登場します。

## 風と音に涼む

つるくさプラザ、風鈴広場など風と音にちなんだモニュメントで涼しさを感じて下さい。  
日本家屋には“うちわ扇風機”をしつらえ、夏の風情をかもし出します。

## 涼をさそう 「暗夜回廊」

歩兵第六聯隊兵舎  
建物内に闇の空間を創り、各種の障害物を加えた迷路を出現させました。暗闇を手探りで進むという恐怖感で涼しさを体験して下さい。

## 涼の味わい

三重県庁舎  
8月9日(日)、16日(日)、23日(日)  
季節感溢れる涼しげな和菓子づくりに挑戦しましょう。

## 涼を体験

### 森に涼む

村内に新しい森の小径と広場をつくりました。  
鬱蒼と繁った森の中をこころゆくまで散策して下さい。



撒水車



夏の風情 京都中井酒造

## 納涼「明治の屋台村」

日本赤十字社中央病院病棟前広場  
ラムネ、かき氷、アイスクリーム、くずぎり、冷やしそばなどの屋台が軒を連ねます。

# 夏の明治村 涼しさを つかみどり。

7月18日(土)～8月31日(月)



うちわ扇風機